

8/5～9 韓日青少年平和交流団 北陸訪問

1月に引き続き、8月5～9日に韓日青少年平和交流団として、韓国の高校生12人（引率者4人）が北陸を訪問します。今回も金沢・富山でのフィールドワークやホームステイなどを予定し、歴史学習と日韓交流を進めていけたらと思っています。

今回は初日の5日に、交流団の皆さんを迎えてオリエンテーション（14時～15時）と、記念講演（15時～17時）を行いますのでご案内します。ぜひご参加ください。

～韓日青少年平和交流団の皆さんを迎えて～

記念講演「日本における『歴史偽造』勢力との闘い」



講師： **増田都子** さん（元社会科教師・「実教出版教科書」訴訟事務局）

日時： 8月5日（金）14:00～17:00

（オリエンテーション：14:00～15:00、講演：15:00～17:00）

場所： 韓国会館5Fホール 入場無料

（富山市牛島新町4-3、TEL:076-433-2626

ライトレール「インテック本社前」停留所すぐ）

増田都子さん：元社会科教師。2006年に不当な分限免職処分を受ける。現在、「実教出版教科書問題に関し、違法不当な東京都教育委員会を訴える会」（略称：都教委を訴える会、共同代表：佐藤昭夫・早稲田大学名誉教授、高嶋伸欣・琉球大学名誉教授）事務局。著書に『昭和天皇は戦争を選んだ！』（社会批評社）ほか。

お問い合わせ先…TEL：090-2032-4247

<増田さんの著書紹介>

『昭和天皇は戦争を選んだ！』

裸の王様を賛美する育鵬社教科書を

子どもたちに与えていいのか』

（社会批評社：発行、本体2200円）



「昭和天皇が深く戦争に深くかかわってきたことと、戦後になっても国政に口出しをしていたことを、資料を元に明らかにしている。出典も明示されているため、この分野に関心のある人の今後の学習・研究に便利。…本書は、多数の資料を綿密に読み解くことにより、昭和天皇が戦争を選んだ事実を明らかにする。そして、育鵬社の中学校日本史教科書に見られる、昭和天皇があたかも戦争を嫌っていたかのごとき記述を批判する。…」（Amazonレビューへの投稿より）